第一礼拝次第

ﾒｯｾｰｼﾞ:渡真利彦文牧師
ﾌﾟﾚｲｽﾘｰﾄﾞ:郭永東牧師

前　奏		
頌　栄	５４０	会　衆
主の祈り		会　衆
プレイズ	「いのちの光」 「その日全世界が」	会　衆
聖書朗読	ヨハネの黙示録1:1～8	司　会
祈　祷	（新約聖書ｐ452）	司　会
賛　美	讃美歌４９１	会　衆
メッセージ	「歴史の主なる神」	牧　師
祈　祷		牧　師
賛　美	讃美歌３９１	会　衆
聖餐式		
献　金		
報　告		司　会
頌　栄	新生６７２b	会　衆
祝　祷		牧　師

♪～♪～♪～♪～♪～♪～♪～

第二礼拝次第

ﾒｯｾｰｼﾞ：郭永東牧師

聖書：列王記上 17：1～14（旧約 P.561）
ﾒｯｾｰｼﾞ：「からすとサレプタのやもめ」
ﾌﾟﾚｲｽﾞ:「いのちの光」
「その日全世界が」
賛美：新生１３１　新生２５５

♪～♪～♪～♪～♪～♪～♪～

ファミリー礼拝

ﾒｯｾｰｼﾞ：渡真利彦文牧師

聖書：列王記下５：9～14
ﾒｯｾｰｼﾞ：「エリシャとナアマン」

＜巻頭言＞

「黙示録の歴史的な背景」
牧師　渡真利彦文

新約聖書はキリスト教発足当時の人々の必要にこたえるために書かれました。その後のあらゆる時代の信仰者にメッセージを伝える目的でも書かれたのです。そこで、新約聖書の書物が書かれた時の歴史的背景を知るならば、そのメッセージは時空を超えて、現代の私たちにもよくわかるようになるのです。

ヨハネの黙示録が書かれた当時は迫害の日の燃え盛っている時代でした（黙示録 1：9)。その時、ローマ帝国は、全力をあげて神の小さな群れを目のかたきにしていたのです。キリスト信者は偶像を拝むことを拒むもので、無神論者と非難されました。また皇帝の像を拝むことを拒むので不忠の者とののしられたのです。こうしてキリスト教は国家を脅かすものと言われ、キリスト教を叩きつぶそうという徹底的な政策がとられたのです。

このような苦しみのうちから、いろいろな疑問が生じてきたのです。「この世の国がキリストの御国を壊してしまうのではないだろうか？」「ローマ帝国のほうが、結局、キリストに勝つのではないだろうか？」このような疑問に対して黙示録によって天からの答えが与えられたのです。

それは、キリストの御国はありとあらゆる反対を押しのけて最後に勝利を得ること、やがて時が満ちてキリストが再臨された時、反キリストの国はうち滅ぼされると教えたのです。